

市内県立高校のあり方について

<要望趣旨>

市内の県立高校 3 校は学級数が減少し、大規模校と言われる浜田高校も 6 クラスであり、浜田商業高校と浜田水産高校も再編の対象となる 2 クラスであるうえ、3 校の生徒数は定員に満たない状況が続いております。

こうした背景には、少子化の進行による市内中学生の減少がありますが、市外高校への進学数が多いことを考えれば、魅力化の取組みが不足していたのではないかと感じております。

浜田市では、平成 26 年 11 月に「浜田市県立高校のあり方検討会」を設置し、今後の高校のあり方について検討していただき、「3 校存続」と「将来的に再編はやむを得ない」との二つの意見と、3 校の魅力化を進めるべきとの意見をいただいております。

浜田高校は、難関大学を含む国公立大学や医学部などへの進学、浜田商業高校は、職業人材の育成と地元就職、浜田水産高校は、水産業や水産加工業の人材育成と地元就職に大きな役割を果たしていただいております、3 校とも浜田市にとっては大切な高校であります。

こうしたことを踏まえ、浜田市といたしましては、3 校存続が望ましいと考えますが、将来的にはいつかの時点で 2 校への再編はやむを得ないものと考えております。

次代を担う生徒たちが、充実した高校教育を受

けることのできる環境整備について、島根県教育委員会の格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

<要望事項>

1. 再編の有無にかかわらず、各校の魅力化の推進に向けて、次の事項について、取組みを進めていただきますようお願いいたします。

■浜田高校

「併設型中高一貫教育校」の設置など、学力向上に向けた抜本的な取組み

■浜田商業高校

情報コンテンツ分野など時代に即応した学科の新設または改編

■浜田水産高校

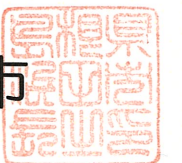
市外県外からの入学者受入体制の整備

2. 再編を計画される場合には、PTAを含めた地域住民等の意見に十分配慮し、判断していただきますようお願いいたします。

なお、再編を行う場合には、再編前の高校の特色と役割を果たせるよう、副校長の配置をお願いいたします。

平成 27 年 10 月 2 日

浜田市長 久保田 章 市



島根県教育委員会

教育長 藤原孝行 様

要 望 書



浜 田 市